

ふれあい

2023

6

No.435

牛久愛和総合病院 広報誌



血管内治療科部長 就任のご挨拶

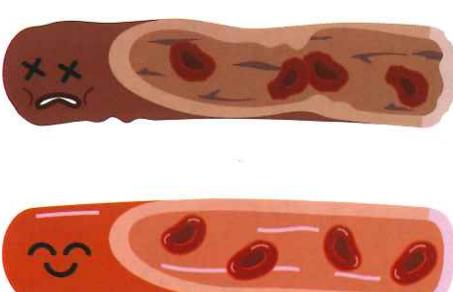
血管内治療科 部長 瀧澤 玲央



皆様初めまして、血管内治療科の部長に就任いたしました瀧澤玲央と申します。私は平成19年に東京慈恵会医科大学を卒業し血管外科として勤務していました。血管外科はみなさまにあまり認知はされていないかもしれません、心臓外科とは異なり心臓の血管と脳の血管以外を担当する部署になります。扱う疾患としては頸動脈の狭窄から内臓動脈瘤、腹部大動脈瘤、腸骨動脈瘤、下肢閉塞性動脈硬化症、透析用blood accessなど幅広い疾患の治療に殉じております。さらに放射線科出身の

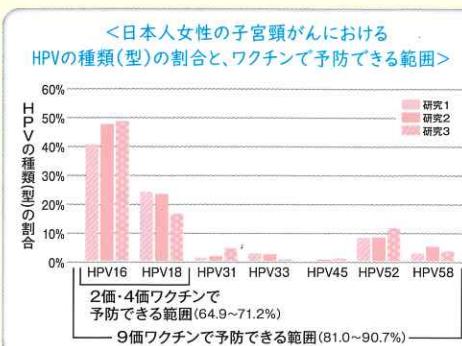
スタッフたちも血管内治療科においてますので外傷の止血術、腫瘍の塞栓術、ドレナージ、CVカテーテル挿入、PICC挿入、PTG BD挿入なども含めた様々な手技に対応できる診療科が血管内治療科になります。私はWilliam Osler先生が残した「人は血管とともに老いる」が示すように、生活習慣などの結果として動脈硬化症や下肢静脈瘤は年齢とともに増加する病気などに対応してきました。特に下肢の閉塞性動脈硬化症は症状の悪化とともに下肢切断にいたる怖い病気ではあります。しかし日常的に診察に慣れていらない先生方だと見落とされがちな病気です。怖い病気ではありますが、適切な診断・治療がなされれば下肢切断という事態が、こちらも早期に診断され適切な時期に治療が行われれば最悪の事態を回避することができます。また腹部大動脈瘤

90%に至る怖い病気ですが、これが一度破裂すると致死率は90%に至る怖い病気です。私は新たに設けられた血管内治療科でできるだけ多くの近隣の患者様の治療のお役に立てるべと考えております。血管内治療科のスタンスはお助けマンです、困った際には気軽にご相談いただければ幸いです。



日本では定期接種が開始された2016年から、子宮頸がんワクチン（HPVワクチン）の導入が実施されました。このワクチンは、子宮頸がんの発症を予防する目的で開発されたものです。

2006年に欧米で誕生したHPVワクチンはカナダ、オーストラリア、イギリスでは8割以上の接種率が達成されており、HPVウイルスの感染率の低下に続いて実際に子宮頸がんの発症を減らすことができるようになりました。



「9価ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチン ファクトシート」(国立感染症研究所)をもとに作成
研究1: Onuki, M., et al. (2009). Cancer Sci 100(7): 1312-1316.
研究2: Azuma, Y., et al. (2014). Jpn J Clin Oncol 44(10): 910-917.
研究3: Sakamoto, J., et al. (2018). Papillomavirus Res 6: 46-51.

厚労省 小学校6年～高校1年相当女の子と保護者の方への大切なお知らせ リーフレットより

小学校6年生から
令和5年度に26歳になる
年齢の女性に特に
お伝えしたい情報です。
家族やお知り合いにも
お知らせください！



子宮頸がんワクチン(HPVワクチン)について

09年から16型、18型の2種類に対するワクチン（2価、4価ワクチン）が使用されました。喜ばしいことに2023年4月からは、より多くの型をカバーする9価ワクチンが定期接種で選択できるようになり、予防効果が更に広がっています。

日本では子宮頸がんに毎年約1万人の女性が罹患し、約2900人の女性が毎年亡くなっている現状があります。（2019年データ）20歳代から増え始め、妊娠、出産、子育て世代の女性で多く見られる病気として大きな影響を及ぼしています。

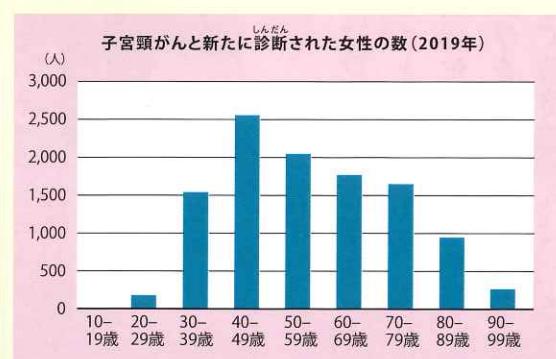
日本では子宮頸がんに毎年約1万人の女性が罹患し、約2900人の女性が毎年亡くなっている現状があります。（2019年データ）20歳代から増え始め、妊娠、出産、子育て世代の女性で多く見られる病気として大きな影響を及ぼしています。

*勧奨の中止により接種機会を逃した

可能性が高い平成9年度～平成18年度生まれまで（誕生日が1997年4月2日～2007年4月1日）の女性にはキャッチアップ接種として、公費（自己負担なし）で子宮頸がんワクチンを接種できる制度が設けられています。

令和7年3月末までの期間限定です。3回の接種が完了していない方は早めのキャッチアップ接種をご検討ください。

小児科 部長 稲見由紀子



出典：国立がん研究センター 全国がん罹患データより作成
厚労省 小学校6年～高校1年相当女の子と保護者の方への大切なお知らせ リーフレット





春秋園だより

わたるこのごろ、健やかにお暮らしのことと存じます。ついこの間、新年のご挨拶を申し上げたと思っておりましたが、時の経つのは早いものです。

さて、入所での主な活動を紹介します。

3月は、ひな祭りのお祝いをしました。各フロアに、雛人形を飾り、当日のおやつには、甘酒と雛あられをお出ししました。皆様の笑顔が零れて、「とても美味しいです」と感謝の言葉をいただきました。

は、窓越し面会や、お電話でのやり取りで引き続き連絡を取つてくださっています。この状況下でご利用者様が寂しい思いをしないように、ご協力いただきありがとうございます。ご家族様と接して、笑顔や嬉し涙を流す様子を拝見し、職員一同もあたたかい気持ちになります。

4月は、敷地内の桜で、花見をしました。暖かくなつた外の空気に触れ、舞い散る桜を鑑賞していると、「綺麗だね」「もう春なのですね」と、ご利用者様同士が言葉を交わし合う姿が見られました。桜をバックに写真撮影の際も満面の笑みとそれぞれのポーズをとられていました。

この他にも、毎日のレクリエーションを行つております。ご利用者様は穏やかな中にもメリハリを持つて過ごしていらっしゃいます。

ご利用者様が安心して、そして楽しくお過ごしいただけるよう、私達も精一杯努めさせていただきます。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

るようになり、飲食店のパーテーションの撤去も始まっています。ただし弱毒化したといつても免疫が落ちている方や高齢者にとつてはまだまだ怖いウイルスであることは違ひなく、また5類になつたからといって感染力が弱くなつたわけではありませんので、予約の上受診をお願いいたします。

院内では今まで通りマスクの着用（不織布マスクを推奨）をお願いいたします。また発熱やかぜ症状の方の診察は原則発熱外来で行います。

院内感染対策委員長・副院長 濑口 雅人

コロナ5類移行に際しての 院内対応について

5月1日付

栄養科
薬局
利奈

栄養士
真島 和奈

を提供できるように目指します。

春秋園

准看護師 中島 幸子
仕事は楽しくをモットーに利用者様に寄り添い楽しい生活を提供していきます。

看護師 柿沼亮洋

■
総務課

院長秘書
安部
聰美

院長秘書 安部 聰美
今までの経験を生かしながら、周りの方々を支えられるとう努めたいと思います。

運転手
松田敏彦

患者様の安全安心に努め安全運転に心掛けて送迎致します。





こどもの日集会

5/1

5月1日（月）子どもの日集会を行いました。昨日の雨も上がり庭で小運動会を行う事が出来ました。

始めにかけっこです。一歳児は保育士と一緒に走り、二・三歳児はスタートしてすぐにトラックを横切りゴールしていました。四・五歳児はすばらしいスピードでかけぬけています。

次に自分でつくった鯉のぼりを持って走ったり、わらべうた、しつぽ取り等をして、鯉のぼりくぐりをしました。何度もくぐって出て来る子ども達は皆笑顔です。それを見ていた一歳児もくぐる事が出来ました。

昼寝の後も、自分の鯉のぼりを持ち、兜をかぶつて元気に行走りまわっていた子ども達です。（保育課係長 樺原）



編集だより

色鮮やかな紫陽花や傘が綺麗な季節ではあります。この時期に注意したいのが熱中症と食中毒。体調管理には十分に気を付けつつ、元気で楽しい夏をお過ごしください。
(Y・A)

病院理念

我々は医療全般は基より、3つの柱「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」を通じて地域住民の皆様に最高の医療・福祉を提供すると共に、職員一同自己研鑽に励みます。

病院概要

病床数 489床（一般391床 医療療養型55床 地域包括ケア43床）

施設

敷地 59,449.60m² 駐車場 1151台



日本医療機能評価機構認定病院
医療法人社団 常仁会

救急 24時間

牛久愛和総合病院

〒300-1296 茨城県牛久市猪子町896番地
Tel 029-873-3111 Fax 029-874-1031
ホームページ <http://www.jojinkai.com>

関連施設

- | | |
|--------------------|------------------|
| 総合健診センター | Tel 029-873-4334 |
| 健康増進施設 スポーツリラックス | Tel 029-874-8791 |
| 人工透析センター | |
| 地域リハ・ステーション | |
| 介護老人保健施設 春秋園 | Tel 029-870-3100 |
| ひたち野ステーションクリニック | Tel 029-896-6200 |
| 特別養護老人ホーム グランヴィラ牛久 | Tel 029-817-5111 |

診療科目

【一般外来】

内科、消化器内科、循環器内科、心臓血管外科、血液内科、腎臓内科、脳神経内科、呼吸器内科、糖尿病・代謝内科、リウマチ・膠原病内科、小児科、眼科、泌尿器科、皮膚科、整形外科、脳神経外科、形成外科、救急科、外科、乳腺外科、消化器外科、耳鼻咽喉科、産婦人科、歯科口腔外科、甲状腺・内分泌外科

【専門外来】

内 科（禁煙外来）
整形外科（股関節、脊椎、スポーツ、肩関節、膝関節）
小 児 科（小児循環器、小児心理、小児免疫）
皮 膚 科（レーザー外来）
外 科（下肢静脈瘤外来）
ストーマ外来
そけいヘルニア専門外来
透析外来
内視鏡検査
検診検査（乳がん検診）

